

平成18年11月10日

各 位

会 社 名 太平洋興発株式会社
 代表者名 取締役社長 池田隆之
 (コード番号 8835 東証第1部)
 問合せ先 経理部長 大門守雄
 TEL (03)5148-3212

平成19年3月期中間期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成18年5月19日に公表した平成19年3月期中間期(平成18年4月1日～平成18年9月30日)の単体並びに連結の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成19年3月期中間単体業績予想数値の修正(平成18年4月1日～平成18年9月30日) (単位:百万円、%)

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	8,500	200	0
今回修正予想(B)	7,950	120	390
増減額(B-A)	550	80	390
増減率(%)	6.5	40.0	
前期実績(平成18年3月中間期)	8,907	256	1,086

2. 平成19年3月期中間連結業績予想数値の修正(平成18年4月1日～平成18年9月30日) (単位:百万円、%)

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	12,200	300	100
今回修正予想(B)	12,040	400	550
増減額(B-A)	160	100	450
増減率(%)	1.3	33.3	450.0
前期実績(平成18年3月中間期)	12,938	442	967

3. 修正の理由

(1) 単体業績予想の修正理由

売上高は、分譲マンション販売及び輸入炭販売の進捗が計画と比較して遅れていること等により、予想を下回る見込みとなりました。

売上高の減少による利益減、並びに船舶における燃料費の増加による利益減等もあり、経常利益は予想を下回る見込みとなりました。

一方当期利益は、投資有価証券売却益の増加等があった結果、予想を上回る見込みとなりました。

(2) 連結業績予想の修正理由

前記単体影響に加えて、シルバー事業及びその他製作部門の計画比増益によります。

4. 通期業績予想

分譲マンション及び輸入炭の年度内販売が見込まれるなど通期では売上高・利益ともに前回発表予想どおりの見通しであります。(単体・連結とも)

上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる場合があることをご承知おき願います。

以 上